

## 中体連夏季区内大会 みんながんばっています！

大切にしたいこと  
あいさつ・掃除・思いやり

## 野球部 1回戦 洞北中 対 高須中 9 : 2



3年生は三笠君一人、他は1・2年生です。厳しい試合を予想していましたが、1回の表の攻撃で、巽君がチャンスで打って、まず、1点を先取しました。

応援団は、大喜びです。

そして、1回の裏の高須中学校の攻撃。三笠君が、見事、0点に抑えました。守備もがっちりと守りました。

その後、1点、1点と積み重ね4点差、5点差となります。

しかし、何点取っても安心なことはありません。

みんな気を緩めず、さらに追加点を取り、最後は9対2になりました。

ピッチャーの三笠君がしっかりと投げ、キャッチャーの巽君は、2回も相手ランナーを2塁でアウトにして、ピンチを救いました。そして、選手みんなが、チャンスでヒットを打ったり、盗塁をしたり、ファインプレーでヒット性の当たりを取ったり、全員の力を集結した勝利となりました。

能勢先生、坂口先生の声にも気合が入っていましたが、選手一人一人の集中力も素晴らしく、見後に市内大会出場を勝ち取りました。みんなキラキラ輝いていましたよ！保護者の皆様もお疲れ様でした。心に残る本当に良い試合でしたね。

## 青少年健全育成大会 若松区中学校6校、高校3校の意見発表



7月1日(土)に、若松市民会館で、青少年健全育成大会の意見発表がありました。若松区中学校6校、高校3校の代表が、子どもを育てる10か条の一つ「子育てはほめる、叱る、見守る、抱きしめる」をテーマとして、意見発表をしました。

本校は、生徒会長の河田さんが、家庭の中で家族を思いやる気持ちが、その他の場面でも生きてくると堂々と発表をしてくれました。

## 2年生福岡ウォークラリーに行ってきました。



東公園、福岡空港、管崎宮、動物園などをスタート地点として、2年生が博多の街で、班別行動をしました。

地下鉄にも自分たちで乗り、方向を間違えたり、乗るべき地下鉄に乗り損ねたり、思ったよりバス停が遠くて走り回ったりしながらも、友達と協力して班別行動をすることができました。



最後は、福岡タワーがゴールで、みんなへとへとになりながらも、達成感の感じられる笑顔でした。この経験が、来年の修学旅行にきつとつながることでしょう。

## 家庭教育学級 第1回開級式と神保先生の講演会



区役所の生涯学習課の方、島郷市民センター館長やPTA会長をお迎えして、家庭教育学級の開級式を行いました。その後、木屋瀬でピアスペース の一ていす（レストラン）というお店を開かれている神保明美先生に、子育てについてお話をいただきました。

今日1日が大切。先のことはいいのです。寝ること。食べること。それが一番大切なのです。

「お母さん、朝ご飯これだけなの？」と子供が言っても腹を立てる必要はありません。文句を言うのは、朝ご飯に関心があるということです。うれしいことだと思えばいいのです。腹が立ったら、ぶつかり合えば良い。ただ、振り上げたこぶしを降ろせないのは、だめですよ。間違っていたら、お母さんもごめんねと言えることが大切です。

子どもが甘えてくる時、しっかり抱きしめてあげてください。体は大きいけど、甘えられなかった昔にもどって

いるのかもしれませんが。何歳になってもそこからやり直しているのです。遅いことなんてありません。

子育ては楽しいもの。

みんな話しながら、涙、涙の場面もあり、神保先生の前で、不思議と素直に心の中を話すことができました。いろいろな悩みも、神保先生にかかると「なーんだ、そんなことだったのか。」と、心が軽くなりました。お店でもお話を聞いてくださるそうですよ。

